※令和４年度以降入学生用

学校番号	3004

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	造形演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・造形作品制作に必要な基礎知識や表現技法・素材の特性ついて学習します。
・展覧会やコンクールの出展を通して、自分や他者の様々な価値観の違いを発見理解し、互いを尊重しあえる人間性を深めます。

2　学習の到達目標

美術の各分野において、作品制作に必要な基礎知識や表現技法・素材の特性を理解し、自己の表現につながる制作を目標とする。制作を通して、さまざまな対象や事象を造形的な視点で捉え、社会の中での美術文化と深く関わる資質や能力を育成する。展覧会やコンクールの出展を通して、自分や他者の様々な価値観の違いを発見理解し、互いを尊重しあえる人間性を養うことを目的とする。
展覧会やコンクールに向けての作品制作発表を主体として学ぶ点が「美術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」とは異なる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	美術の各分野において発展的な知識と理解を深め、意図に応じて材料や用具を選択し、それらを扱う技能を習熟している。	自分の制作に適した材料や用具を選択・応用し、自己の作品表現の充実を図っている。また、主題（テーマ）を深め、掘り下げて研究し発展的な創作活動に取り組む力をもっている。	作品制作において、着想から完成まで自らの力で達成できる実現力を身につけている。目標を設定し、制作に必要な素材や道具・制作方法を自発的に研究、発展させていく力をもっている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

1学期	造形作品1	【立体造形制作】【鑑賞】 1. 主題の設定 モチーフとなる立体をじっくりと観察し、作りたい形と作品の主題を考える。 2. 構想を練る アイデアスケッチをもとに完成イメージを広げ、材料をどのように削り出していくかの構想を練る。 3. 制作 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かした表現を創意工夫し創造的に表す。制作途中に、相互鑑賞を行い、意見交換を参考に自分の作品を見つめなおして主題を明確にしていく。 4. 鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し作者の心情や表現の工夫を共有する。	a:（知識）モチーフとなる立体物の形や色彩、材料の性質やそれらの造形的特徴を捉え、作品のイメージを形にすることができているか。 （技能）作品の意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫することができているか。 b:（発想や構想） 造形的な見方、考え方を働かせながら、感じ取ったことや考えたことを創造的に表現できているか。 （鑑賞）他の生徒の作品を見て、作品の良さを感じ取り、表現への理解を深めることができているか。 c:モチーフを見つめてアイデアスケッチや下描きを何度も行い、主体的に創造的な表現に結び付けられているか。鑑賞や振り返りシートで主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組むことができているか。	アイデアスケッチ アイデアスケッチ 制作途中の作品 提出作品 振り返りシート	アイデアスケッチ 制作途中の作品 提出作品 相互評価シート	アイデアスケッチ 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2・3学期	造形作品2	【抽象造形制作】【鑑賞】 1. 主題の設定 ワークシートをもとに、自己をあらわすことに関心をもち、自分を見つめ感じ取ったことから主題を設定する。 2.構想を練る 主題から発想を広げ、作品形態や表現方法など造形的視点を大切にしながらアイデアスケッチで構想を練る。 3. 制作 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かして表現方法を工夫し造形的に表す。制作途中に相互鑑賞を行い、意見交換を参考に自己の表現をより深めて明確にする。 4. 鑑賞 お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の心情や表現の工夫を共有する。	a:（知識）形や色彩、材料の性質やそれらの造形的特徴を捉え、作品のイメージを形にすることができているか。 (技能)作品の意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を工夫することができているか。 b:(発想や構想) 造形的な見方、考え方を働かせながら、感じ取ったことや考えたことを創造的に表現できているか。 （鑑賞）他の生徒の作品を見て、作品の良さを感じ取り、表現への理解を深めることができているか。 c:モチーフを見つめてアイデアスケッチや下描きを何度も行い、主体的に創造的な表現に結び付けられているか。鑑賞や振り返りシートで主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組むことができているか。	ワークシート アイデアスケッチ アイデアスケッチ 制作途中の作品 提出作品 振り返りシート	アイデアスケッチ 制作途中の作品 提出作品 相互評価シート	アイデアスケッチ 取り組み状況 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度